

**Rinnai**

# 2013年度 第2四半期 決算説明

2013年11月5日

# 2013年度 第2四半期 連結決算要点

1

**売上高: 1273.2億円** (前期比 +11.5%)

堅調な国内販売に加え、海外の販売回復と為替影響で増収

**営業利益: 124.0億円** (前期比 +17.0%)

日本、中国、アメリカが好調 増収効果で増益。公表計画120億円をクリア

**経常利益: 137.9億円** (前期比 +19.8%)

営業利益改善と為替差益計上で増益

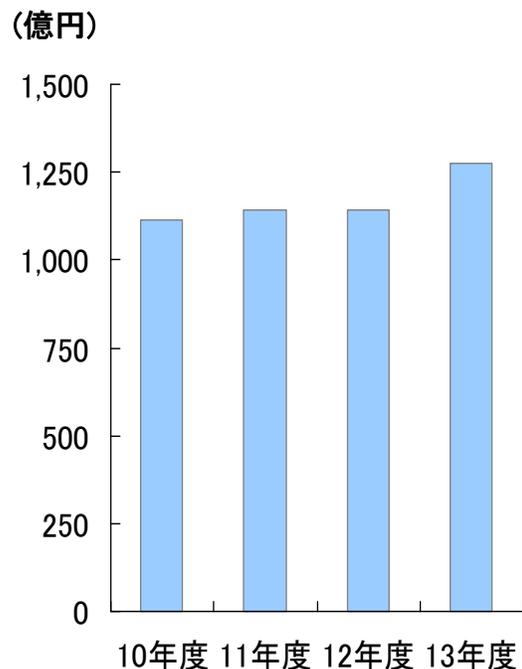
**四半期純利益: 86.3億円** (前期比 +15.6%)

経常利益改善により増益

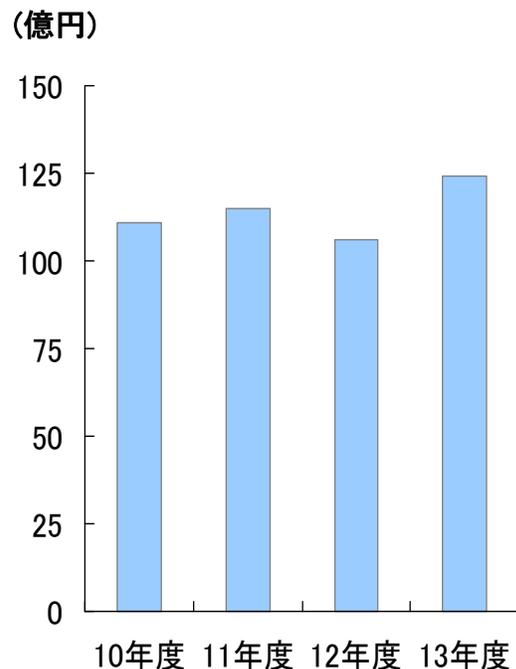
- ・国内、海外とも堅調に推移し上期公表計画達成
- ・中期経営計画『ジャンプUP 2014』2年目を順調に進捗

# 連結業績推移 (第2四半期)

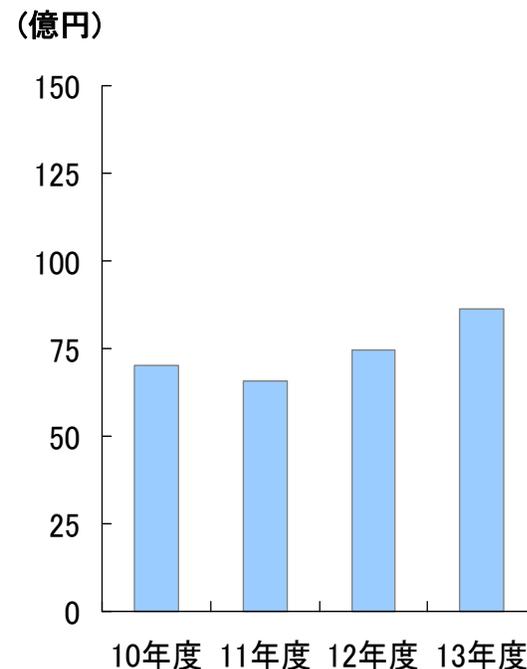
## 売上高



## 営業利益



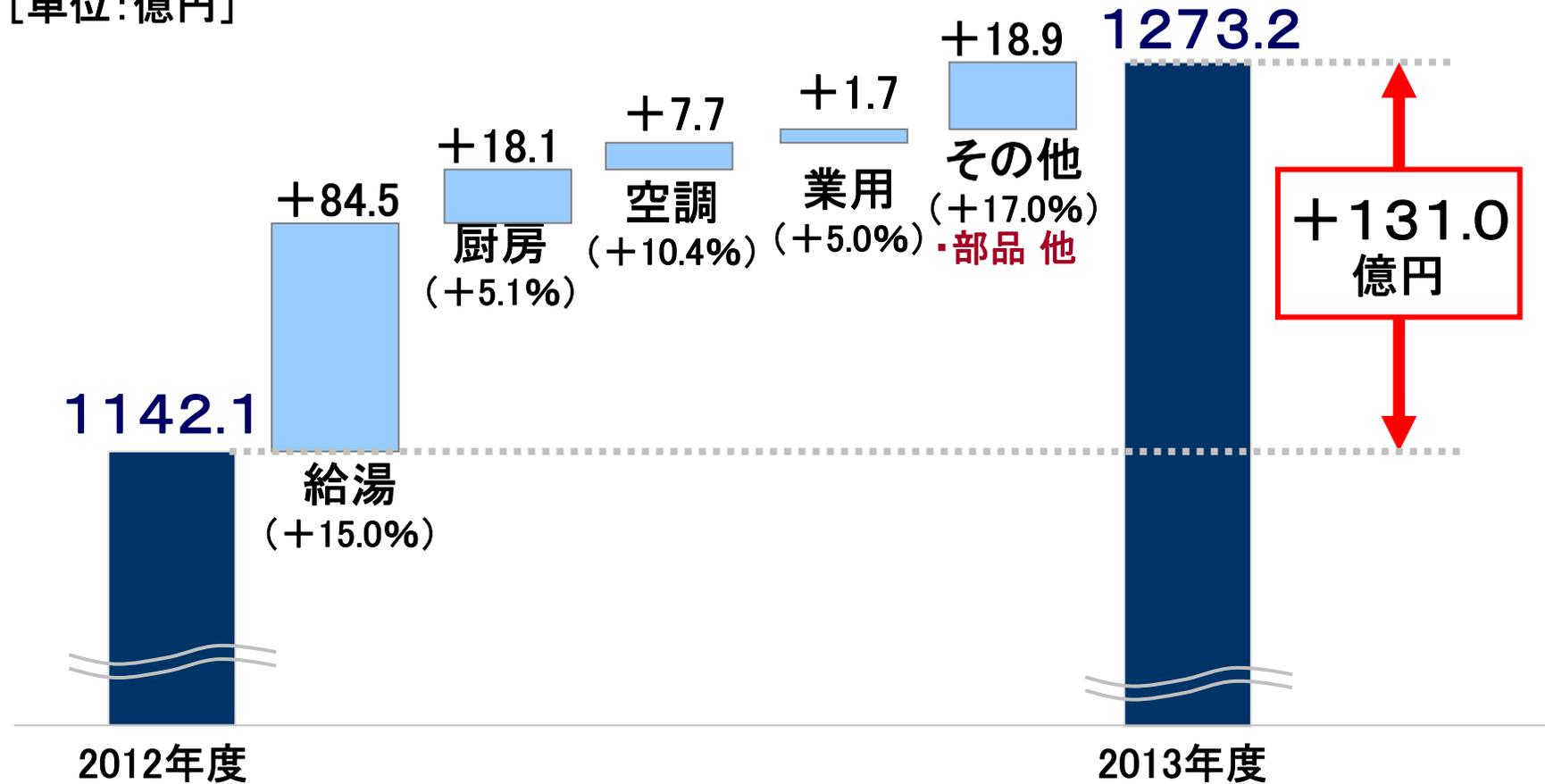
## 四半期純利益



- ・売上高、営業利益、経常利益、純利益とも過去最高。実質成長継続
- ・営業利益率は9.7%と高水準を維持

# 2013年度 第2四半期 連結売上分析(商品別)

[単位: 億円]



- ・給湯分野は国内で給湯暖房システムが伸長、米・中の販売好調が増収を牽引
- ・厨房分野は国内での高付加価値商品へのシフトと韓国の単価アップで売上増

# 2013年度 第2四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

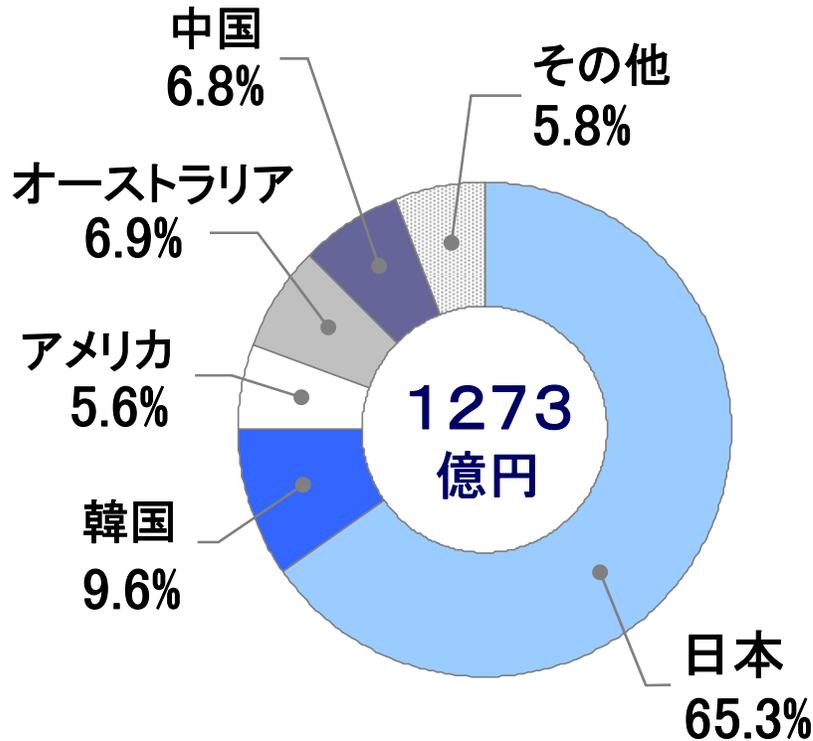
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	1273.2	+11.5%	124.0	+17.0%	9.7%	+0.5P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	889.3	+5.5%	83.3	+27.7%	9.4%	+1.6P
<b>国内関連</b>	449.7	+3.8%	6.2	△16.1%	1.4%	△0.3P
<b>海外関連</b>	473.6	+27.7%	34.6	+6.5%	7.3%	△1.5P
<b>合計</b>	1812.8	+10.1%	124.2	+18.1%	6.9%	+0.5P

# 連結売上高 セグメント(地域)別構成比

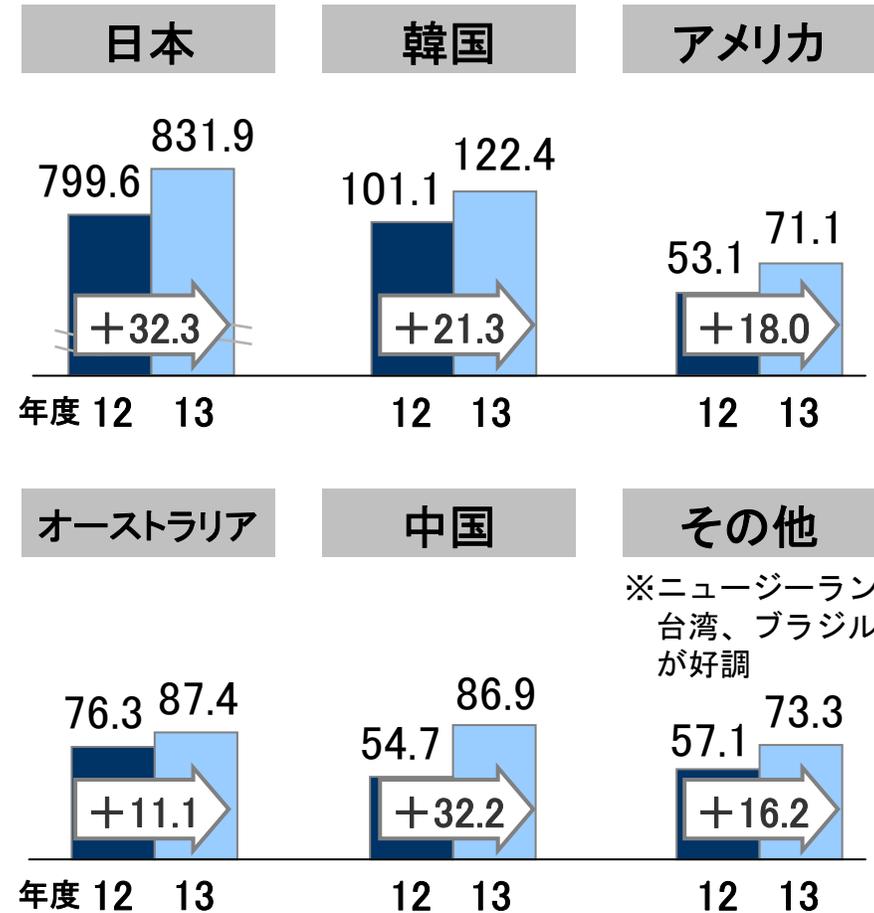
## 2013年度2Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



※ニュージーランド・台湾、ブラジルが好調

# 商品別売上実績（給湯機器）

[単位:億円]	2012年度 2Q	2013年度 2Q	前期比 増減率
日本	361.7	386.2	+6.8%
韓国	43.6	45.5	+4.2%
アメリカ	49.0	66.5	+35.6%
オーストラリア	37.2	42.5	+14.1%
中国	44.4	70.3	+58.2%
その他	26.7	36.2	+35.6%
合計	562.9	647.4	+15.0%

商品構成比：50.9%



日本

アメリカ



オーストラリア

- ・国内は給湯暖房システム等、高付加価値商品へのシフトが加速
- ・アメリカでの景気回復、中国での生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・韓国、オーストラリアは景況感悪化で伸び悩む

# 商品別売上実績（厨房機器）

商品構成比：29.6%



日本



韓国



中国

[単位：億円]

	2012年度 2Q	2013年度 2Q	前期比 増減率
日本	309.3	310.5	+0.4%
韓国	26.9	34.4	+27.6%
中国	7.4	13.3	+78.8%
その他	14.3	18.0	+25.3%
合計	358.2	376.3	+5.1%

- ・国内はキッチンのシステム化が進みビルトインコンロとレンジフードが伸長
- ・韓国ではコンロ過熱防止装置の取付け義務化。単価上昇で売上増
- ・中国ではガスインフラ拡大と生活水準向上でコンロ、レンジフードが好調

# 商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2012年度 2Q	2013年度 2Q	前期比 増減率
日本	37.3	39.9	+7.0%
韓国	0.2	0.2	△13.8%
アメリカ	3.7	3.9	+5.7%
オーストラリア	29.9	33.8	+13.2%
その他	2.9	3.9	+33.4%
合計	74.1	81.8	+10.4%

商品構成比：6.4%



日本

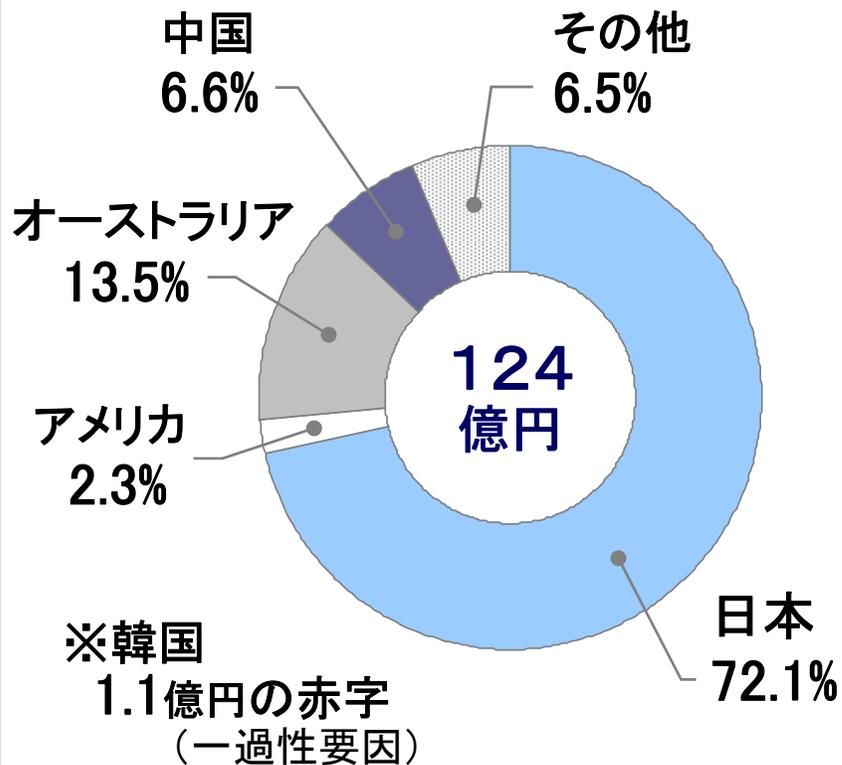


オーストラリア

- ・日本では節電意識の高まりでガス暖房機へのシフト継続
- ・オーストラリアでは暖冬影響で数量減。為替影響で増収

# 連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

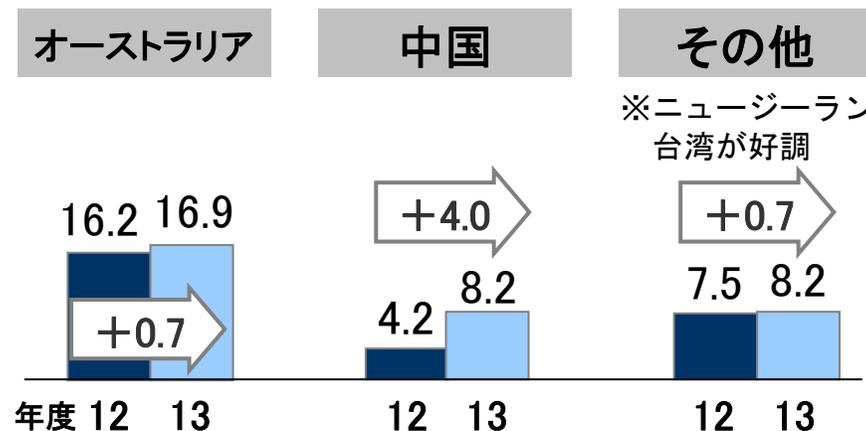
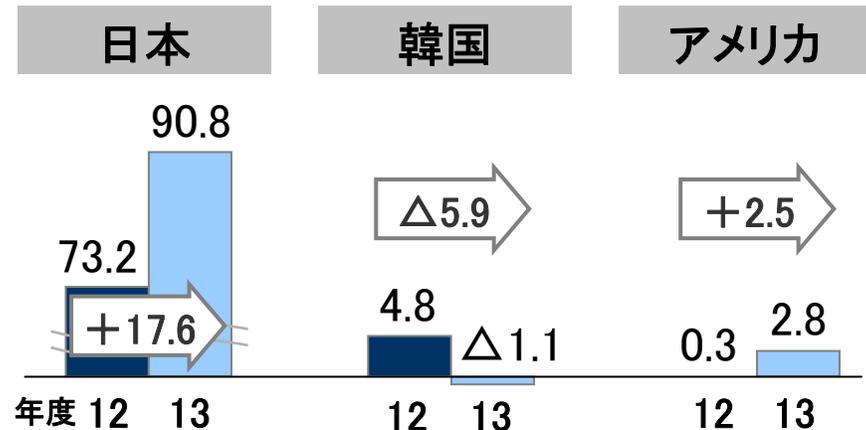
## 2013年度2Q 営業利益



※その他: 台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位: 億円]



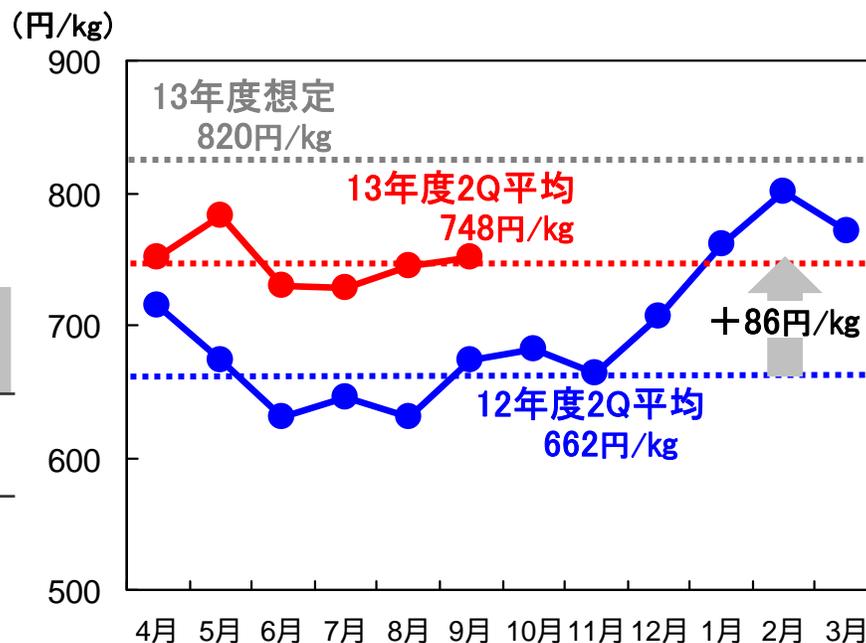
※ニュージーランド  
台湾が好調

## 電気銅の動向

- ・13年度の期初の想定単価  
820円/kg を下回り推移

	12年度 2Q	13年度 2Q	前期比 増減率
平均単価	662	748	+13.0%

※使用箇所: 給湯器(熱交換器等)

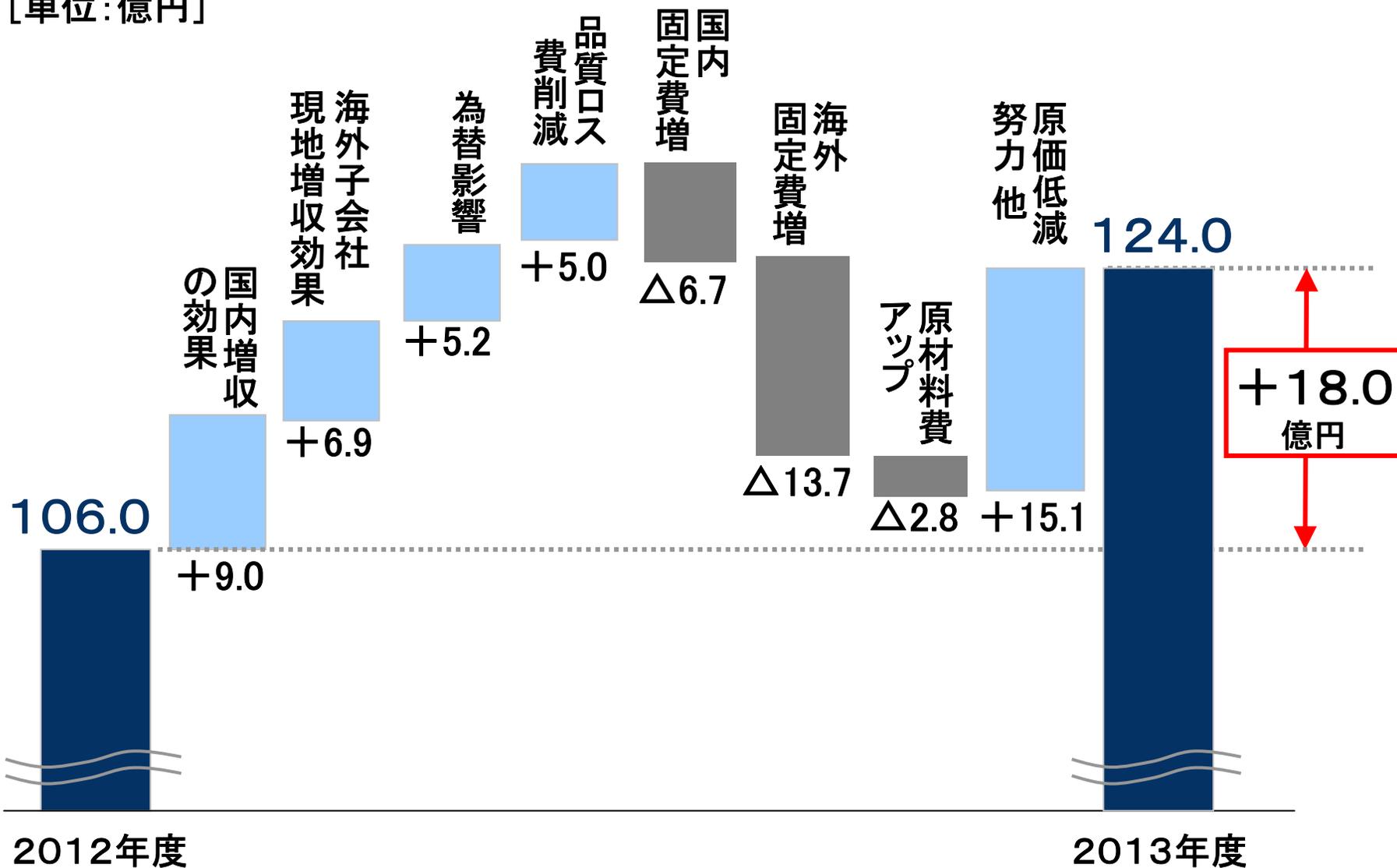


## 鉄鋼の動向

- ・鉄鋼材料は昨年並みの水準で推移

# 2013年度 第2四半期 連結営業利益分析

[単位: 億円]



# 熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。